岡山東支援学校地域連携通信

つなぐ

岡山県立岡山東支援学校
地域連携委員会
令和６年１１月号

HP：https://www.higasisien.okayama-c.ed.jp/

企業での現場実習

特別支援学校への温かいご協力ありがとうございます。本校には、さまざまな教科を合わせて学ぶ授業があります。その一つが製品を作ったり、清掃活動を行ったりする「作業学習」です。これらの製品は、地域の方に販売しています。また、地域での「現場実習」があるのも特徴です。地域の福祉事業所や企業等で１～3 週間程度、実習を行わせていただいています。地域での学びが子ども達を育てています。

11 月 30 日（土）は「ひがしゆめまつり」を開催します。作品展示や、ステージ発表、作業製品の販売を行います。今年から再び、地域の方にもご来場いただけます。詳細は本校ホームページをご覧ください。

教育実習生との出会い

県内の特別支援学校では、次世代の教職員を育成するため、毎年教育実習やインターンシップを受け入れています。今年度は、就実大学、環太平洋大学、岡山大学、新見公立大学、ノートルダム清心女子大学、川崎医療福祉大学、山陽学園大学、他県の大学の学生述べ 58 名が来校しました。子どもたちは、明るくて元気な実習生との関わりを楽しみにしています。

先日、実習を終えた学生が、お世話になった先生方に、手渡しでお礼の手紙を届けたいと、本校を訪ねてくれました。

お手紙には、「子どもたちに丁寧に関わり、日々のコミュニケーションを大切にすることを学びました。」「学校は、子どもたちを守り、将来の可能性を広げ、充実した未来へと送り出す場であることを実感いたしました。」など、実習を通して学んだことが綴られていました。

また、何人もの実習生が、「東支援学校で勤めたくなりました。」と語ってくれて、うれしくなりました。

次世代を担う、素敵な先生のたまご達をこれからも大切に東支援学校で育てて行きたいと思います。

中学部　ZOOMを利用した交流学習

旭東中学校との交流及び共同学習（学校間交流）では、オンラインでつながりました。

★★ＩＣＴ機器を活用た授業の様子★★

高等部　現場実習に向けた決意表明式

1年生が、高等部に入って初めての実習に向けて、決意表明式を行いました。聞く人が見やすいように、ペンで書いた発表原稿を iPad で撮影し、スライドショーにして発表しました。